

# パンデミック対策ソリューション

## 赤外線カメラによる発熱対象者検出

赤外線カメラを用いて非接触で体表面温度を計測し、発熱の疑いがある対象者の検出を行います。



CPA-T500 シリーズ

新型コロナウイルスや SARS などのウィルス感染症の流行に対して、交通施設や民間の企業での対策が重要となっています。

熱画像カメラはリアルタイムで二次元での計測が可能であり、歩く対象者にも対応可能であり、発熱の疑いのある対象者の早期の発見・対応に有効なツールになります。

### 特長

#### ●スクリーニング機能

体表面温度は環境温度の影響が大きい為、予め 10 名の健常者のサンプル温度を取得し、その平均温度からアラームの閾値を設定することが可能。

#### ●映像出力機能

デジタル映像出力で離れた場所からモニタリングが可能。

#### ●Wi-Fi 機能

カメラに Wi-Fi 機能を搭載し、モバイル端末からのコントロールが可能。



### コラボ商品

企業の受付や社員用入口でより確実に体表面温度をチェック

◇ 約 3 秒の赤外線での体表面温度チェックでスピーディ。

◇ 非接触でチェック可能なので衛生的に運用可能。

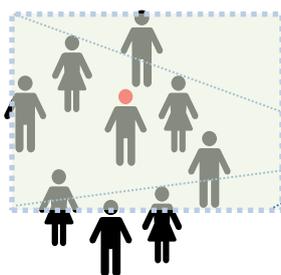
◇ 社員の自己管理の啓発の支援となります。

\*体表面温度のチェックなので実際の体温とは異なります。



体表面温度チェッカ  
TP-U シリーズ

### 運用イメージ



イメージ画像



交通施設での運用



株式会社 **手**

東日本支店 〒173-8632 東京都板橋区熊野町 32-8  
☎03(3956)2205(代)

大阪支店 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-23-101  
(大同生命江坂ビル)  
☎06(6385)7031(代)

名古屋支店 〒450-0001 愛知県名古屋市中村区那古野 1-47-1  
(名古屋国際センタービル)  
☎052(581)7595(代)

\* この資料の記載内容は 2020 年 1 月現在のものです。